

## 平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 トラスト・テック

コード番号 2154 URL <http://www.trust-tech.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小川毅彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木憲一

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5777-7727

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	11,036	△5.5	420	△3.8	493	7.1	290	9.5
24年6月期第3四半期	11,679	18.8	437	65.4	460	54.3	265	7.8

(注) 包括利益 25年6月期第3四半期 285百万円 (8.0%) 24年6月期第3四半期 264百万円 (7.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	3,049.53	3,048.22
24年6月期第3四半期	2,787.67	2,786.49

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年6月期第3四半期	5,129		3,309		64.5	
24年6月期	5,209		3,289		63.1	

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 3,309百万円 24年6月期 3,289百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭				
24年6月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
25年6月期	—	0.00	—		
25年6月期(予想)				3,000.00	3,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	△3.0	720	14.3	800	19.9	463	30.7	4,866.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期3Q	95,140 株	24年6月期	95,140 株
25年6月期3Q	— 株	24年6月期	— 株
25年6月期3Q	95,140 株	24年6月期3Q	95,090 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年7月1日～平成25年3月31日）におけるわが国経済は、昨年末に発足した新政権下における大胆な金融政策や機動的な財政出動による景況改善への期待感が高まる一方で、欧州債務問題や新興国の経済成長鈍化の影響により依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループは、グローバルな事業展開において競争力の強化を図る顧客企業の多様なニーズに応えることにより、業容の維持と利益の確保に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は11,036百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は420百万円（前年同期比3.8%減）、経常利益は493百万円（前年同期比7.1%増）、四半期純利益は290百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

セグメント別の業績の概況は、次のとおりです。

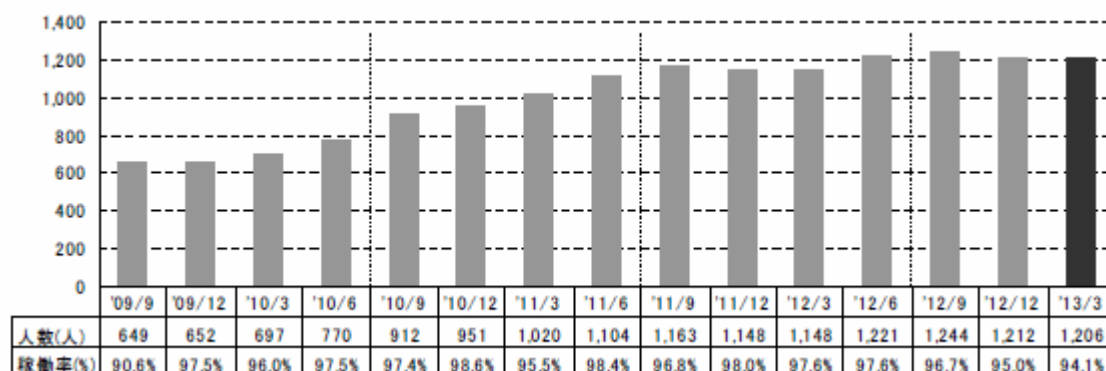
（技術者派遣・請負・委託事業：株式会社トラスト・テック、香港虎斯科技有限公司）

当セグメントは、研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託の事業を領域としております。

当第3四半期連結累計期間においては、景気変動に伴った半導体市場の縮小により半導体関連企業向けの売上高が減少したものの、業績好調な自動車産業の旺盛な人材需要に對して的確に応じたことにより増収となり、売上高は5,815百万円（前年同期比9.6%増）、セグメント利益は426百万円（前年同期比25.2%増）となりました。

なお、平成25年3月末日時点の当セグメントに従事する社員数は、第2四半期連結会計期間末の1,212名から6名減少して1,206名となりました。（前年同期末比58名増加）

■ 技術者派遣・請負・委託事業の技術社員数の推移



※ 人数：月末技術者数稼働率：月末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

なお、人数には当該セグメント売上計上分に対応したコンサルタント業務委託先の技術者数を含んでおります。

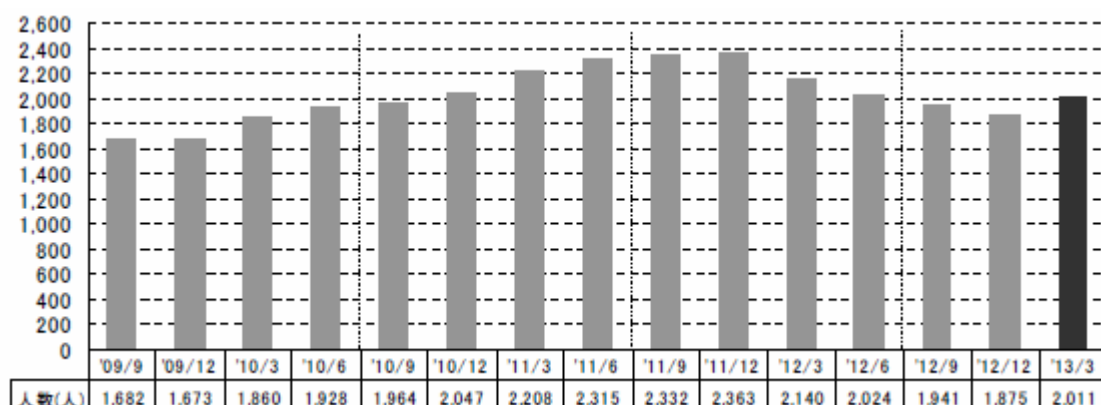
（製造請負・受託・派遣事業：株式会社T T M）

当セグメントは、顧客企業の製造工程等における人材の需要に対する請負・受託・派遣の事業を領域としております。

当第3四半期連結累計期間においては、第2四半期連結会計期間末までの既存顧客企業における契約終了による減員及び顧客企業の減産に伴う請負業務量の減少が影響し、売上高は5,173百万円（前年同期比18.2%減）、セグメント利益は47百万円（前年同期比53.5%減）となりました。

なお、平成25年3月末日時点の当セグメントに従事する社員数は、機械及び電気機器業界の一部企業における増員、住宅関連企業との取引きの請負化により第2四半期連結会計期間末の1,875名から136名増加して2,011名となりました。（前年同期末比129名減少）

■ 製造請負・受託・派遣事業の技能社員数の推移



※ 人数:月末技能労働者数 当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

(障がい者雇用促進事業：共生産業株式会社)

厚生労働大臣の認可を受けた当社グループの特例子会社である共生産業株式会社は、神奈川県相模原市に当社が保有する不動産内のテナント企業事務所の清掃や地元企業からの軽作業を中心とした業務を請負っております。当該会社は、障がい者と健常者が役割分担をしながら共に協力して働けるよう職場環境を整備し、障がい者の雇用促進に努めております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は23百万円（前年同期比3.3%減）、セグメント利益は7百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

(不動産賃貸事業：株式会社トラスト・テック)

神奈川県相模原市に当社が保有する賃貸用不動産の入居率は、従前どおり高い水準を維持しました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は41百万円（前年同期比0.7%増）、セグメント利益は11百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産の残高は、4,047百万円（前連結会計年度末は4,136百万円）となり、89百万円減少いたしました。主たる変動要因は、現金及び預金の増加（前連結会計年度末比101百万円増）、売掛金及び受取手形の減少（同261百万円減）です。

固定資産の残高は、1,081百万円(前連結会計年度末は1,073百万円)となり、8百万円増加いたしました。主たる変動要因は、有形固定資産の増加(前連結会計年度末比14百万円増)です。

この結果、資産合計は5,129百万円(前連結会計年度末は5,209百万円)となり、80百万円減少いたしました。

#### (負債)

流動負債の残高は、1,776百万円(前連結会計年度末は1,877百万円)となり、101百万円減少いたしました。主たる変動要因は、未払費用の減少(前連結会計年度末比342百万円減)、未払消費税等の減少(同83百万円減)、未払法人税等の増加(同139百万円増)、賞与引当金の増加(同152百万円増)です。

固定負債の残高は、43百万円(前連結会計年度末は42百万円)となり、1百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は1,819百万円(前連結会計年度末は1,919百万円)となり、99百万円減少いたしました。

#### (純資産)

純資産は3,309百万円(前連結会計年度末は3,289百万円)となり、19百万円増加いたしました。主たる変動要因は、利益剰余金の配当による減少266百万円、四半期純利益による増加290百万円です。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年6月期の連結業績予想につきまして、平成25年4月12日付「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、売上高15,000百万円(前年同期比3.0%減)、営業利益720百万円(前年同期比14.3%増)、経常利益800百万円(前年同期比19.9%増)、当期純利益463百万円(前年同期比30.7%増)に修正いたしました。

なお、1株当たり3,000円の期末配当予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成24年8月1日付で、株式会社テクノアシストは連結子会社である株式会社T T Mを存続会社とする吸収合併により消滅しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,747,898	1,849,823
受取手形及び売掛金	※ 2,122,442	※ 1,860,689
その他	266,002	336,803
流動資産合計	4,136,343	4,047,316
固定資産		
有形固定資産	184,262	199,032
無形固定資産		
その他	140,046	146,994
無形固定資産合計	140,046	146,994
投資その他の資産		
投資不動産	598,144	592,755
その他	151,056	142,961
投資その他の資産合計	749,201	735,716
固定資産合計	1,073,510	1,081,743
資産合計	5,209,854	5,129,060
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払費用	1,371,513	1,029,187
未払法人税等	89,232	228,779
未払消費税等	172,620	89,028
賞与引当金	104,208	257,114
その他	140,258	172,677
流動負債合計	1,877,833	1,776,788
固定負債		
退職給付引当金	5,334	5,373
その他	36,770	37,807
固定負債合計	42,104	43,181
負債合計	1,919,938	1,819,969
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,476,090	1,476,090
資本剰余金	633,575	633,575
利益剰余金	1,179,167	1,202,908
株主資本合計	3,288,833	3,312,574
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,082	△3,483
その他の包括利益累計額合計	1,082	△3,483
純資産合計	3,289,916	3,309,090
負債純資産合計	5,209,854	5,129,060

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
売上高	11,679,895	11,036,484
売上原価	9,330,164	8,641,446
売上総利益	2,349,730	2,395,038
販売費及び一般管理費	1,912,158	1,974,197
営業利益	437,571	420,841
営業外収益		
受取利息	243	269
助成金収入	18,599	65,710
その他	5,664	6,976
営業外収益合計	24,507	72,957
営業外費用		
支払利息	472	247
その他	805	12
営業外費用合計	1,277	259
経常利益	460,801	493,538
特別利益		
固定資産売却益	123	—
特別利益合計	123	—
特別損失		
和解金	150,000	—
固定資産売却損	704	120
固定資産除却損	58	372
特別損失合計	150,762	493
税金等調整前四半期純利益	310,162	493,045
法人税、住民税及び事業税	64,922	237,414
法人税等調整額	△19,839	△34,501
法人税等合計	45,083	202,913
少数株主損益調整前四半期純利益	265,079	290,132
四半期純利益	265,079	290,132



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	265,079	290,132
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△719	△4,565
その他の包括利益合計	△719	△4,565
四半期包括利益	264,360	285,566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,360	285,566

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,306,303	6,327,358	7,167	39,065	11,679,895	—	11,679,895
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	16,796	1,800	18,596	△18,596	—
計	5,306,303	6,327,358	23,964	40,865	11,698,492	△18,596	11,679,895
セグメント利益	340,800	101,554	7,236	11,210	460,801	—	460,801

(注) 1. セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,815,882	5,173,996	6,883	39,721	11,036,484	—	11,036,484
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	16,283	1,432	17,715	△17,715	—
計	5,815,882	5,173,996	23,167	41,153	11,054,200	△17,715	11,036,484
セグメント利益	426,682	47,233	7,894	11,728	493,538	—	493,538

(注) 1. セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

当社は平成25年5月10日開催の取締役会において、以下のとおり、株式の分割及び単元株制度の採用について決議いたしました。

## 1. 株式の分割及び単元株制度の採用

平成19年11月27日に全国証券取引所が公表した「売買単価の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、当社の単元株数を100株とする単元株制度を採用するとともに、当社株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行うことといたしました。

## 2. 株式分割について

## ①分割の方法

平成25年6月30日（日）（但し、当日は株主名簿管理人休業日のため、実質的には平成25年6月28日（金））を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき100株の割合をもって分割いたします。

## ②分割により増加する株式数

平成25年6月30日最終の発行済株式総数に99を乗じた株式数といたします。  
株式分割後の発行済株式総数は、平成25年5月10日現在の発行済株式総数を基準として計算すると、次の通りとなります。

株式分割前の発行済株式総数	95,140株（平成25年5月10日現在）
株式の分割により増加する株式数	9,418,860株
株式分割後の発行済株式総数	9,514,000株
株式分割後の発行可能株式総数	35,900,000株

## ③日程

基準日公告日	平成25年6月14日（金）
基準日	平成25年6月30日（日）※実質的には平成25年6月28日（金）
効力発生日	平成25年7月1日（月）

## ④新株予約権の権利行使時における1株当たりの払込金額・行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、平成25年7月1日以降、次の通りに調整いたします。

	調整後払込金額	調整前払込金額
第1回新株予約権	320円	32,000円

第1回新株予約権は、平成13年改正旧商法第280条ノ20及び第280条ノ21の規定に基づき平成17年9月28日の定時株主総会特別決議により発行しております。

	調整後行使価額	調整前行使価額
第2回新株予約権	800円	80,000円

第2回新株予約権は、会社法第236条、第238条及び第239条の規定に基づき平成18年9月29日の定時株主総会特別決議により発行しております。

#### ⑤ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の前第3四半期連結累計期間及び、当第3四半期連結累計期間における1株当たり情報（1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益）は以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
1株当たり四半期純利益	27円88銭	30円50銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	27円86銭	30円48銭

### 3. 単元株制度の採用

#### ① 新設する単元株式数の数

株式分割と同時に単元株制度を採用し、単元株式数を100株といたします。

#### ② 新設の日程

効力発生日 平成25年7月1日（月）

（ご参考）

単元株制度の採用に伴い、平成25年6月26日（水）をもって大阪証券取引所JASDAQスタンダードにおける当社株式の売買単位は1株から100株に変更されます。